



平成 29 年 3 月 24 日

各 位

東京都中央区日本橋兜町1番10号
平和不動産株式会社
代表取締役社長 岩熊博之
(コード番号 8803)東京・名古屋市場第一部・福岡・札幌
問合せ先 取締役常務執行役員 岩崎範郎
TEL 03-3666-0182

特別損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期決算において、下記のとおり特別損失の計上を見込むとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 4 月 27 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社が保有する固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失約 20 億円を計上する予定となりました。

2. 平成 29 年 3 月期の連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,000	8,500	7,000	4,500	112.80
今回修正予想(B)	41,000	9,200	8,000	4,000	100.27
増減額(B-A)	—	700	1,000	△500	—
増減率(%)	—	8.2	14.3	△11.1	—
(ご参考)前期連結実績 (平成 28 年 3 月期)	37,010	8,267	6,708	4,408	110.50

[修正の理由]

不動産ソリューション事業部門において物件売却益が当初予想を上回ったこと等により、営業利益および経常利益については前回公表した予想値を上回る見込みとなりました。また、上記の減損損失を特別損失として計上する予定であること等により、親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表した予想値を下回る見込みとなったことから、通期の連結業績予想を修正いたします。

※本資料に記載されている予想数値等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、大きく異なる可能性があります。

以 上